

《事業のねらい》

野外活動、キャンプ、宿泊体験などの集団活動を通して、心身ともに健やかな青少年の育成を図る。また、異年齢との活動を通して、相手を敬い助け合うことができるようにする。

《活動の内容》

＜リーダー研修会（事前研修）＞

実施日 8月6日(土)～7日(日) (1泊2日)

場所 白浜少年自然の家

参加者 高校生会14名 子ども会育成会等20名
計34名

内容 高校生リーダーを育成のための事前研修。野外活動を中心に、キャンプでの心得を学び体験した。



【本番でのレク指導】

＜参加者した高校生の声＞

- 新しい貴重な体験ができた。
- 少し緊張して積極的になれなかった。

＜レクリエーション講習会＞

実施回数 4回

内容 本番研修等のためのレクリエーション講習会

＜参加した高校生の声＞

- キャンプへ向け自信がついた。

＜はじめてのキャンプ in 白浜＞

実施日 8月26日(金)～27日(土) (1泊2日)

場所 白浜少年自然の家

参加者 高校生11名 小学生31名 子ども会育成会等14名 計56名

内容 高校生がリーダーとなって班を編成し、班を中心にテント設営、食事の支度、キャンドルファイヤーなどの野外活動を行った。その中で、リーダーは、活動が円滑に進むようアドバイスをを行った。

＜参加した小学生の声＞

- いろいろなことを学べたり体験できたり、楽しいことがたくさんあった。

＜参加者した高校生の声＞

- 参加した小学生が楽しんでくれたようでよかった。

＜子ども会まつりin白浜(事後研修)＞

実施日 12月4日(日)

内容 市内の小学生を対象に開催した、「子ども会まつりin白浜」において、「高校生と遊ぼう」のコーナーを企画運営した。

＜参加した高校生の声＞

- どんな子にも臨機応変に対応できるようにしたい。
- 次回からは、もっと工夫して子どもたちの興味をひけるようにしたい。



【カレー作りに挑戦】

《事業のねらい》

子どもたちを取り巻く様々な体験学習の中で、受動的に活動を楽しむことから一歩踏み出し、能動的に体験活動を展開する機会を設定し、子どもたちの自主性・主体性を育み、自らが作り出す喜びを体現してもらうことを目標に活動を実施する。

《活動の内容》

実施に当たっては、小・中学生、高校生の実行委員(8人)が企画運営に参画した。

参加者 304名

＜S L乗車と森の魅力大発見!!

～夏休みの思い出～

実施日 8月27日(土)

場所 真岡鉄道・ツインリンクもてぎ

内容 S Lの車内では、高校生から説明を受け、真岡鉄道の歴史を勉強した。ツインリンクもてぎでは、ピット教室(自動車の組立)やレースコースの走行など様々な体験をした。



【自動車の組立】

＜参加者した小学生の声＞

- 自分で組み立てたカートに乗れて感動した。

＜防災体験「72時間をどう生き残るか!!」職業体験「リースピア」＞

実施日 9月25日(日)

場所 東京臨海広域防災公園、パナソニックセンター東京

内容 首都直下型地震発生から避難までを一連の流れの中で体験した。

＜参加者した小学生の声＞

- 地震体験を通して親との会話が増えました。

＜キャンプ体験「ザ・収穫祭」～Dayキャンプ～

実施日 10月23日(日)

場所 関城キャンプ場

内容 火熾し体験、釜でご飯炊き、焼き板制作等



＜参加者した小学生の声＞

- 火熾しは大変だったが、その【難しかった火熾し】火を使って炊いたご飯はおいしかった。
- 初めて焼き板を作ったが、木を焼くだけで素敵な飾りものができたのでびっくりした。

＜自然観察「ザ・鮭の一生!!」～命の大切さを学ぼう!!～

実施日 11月20日(日)

場所 鬼怒川 鬼怒川採卵場他

内容 鬼怒川で鮭の捕獲見学 孵化場見学 鮭についての講話

＜参加者した小学生の声＞

- 鬼怒川の鮭を初めて見た。
- 鮭を捕獲する仕事は大変だと思った。



【鮭の捕獲】